





## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 1 月 6 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
弊社の経営理念は、SDGsの理念と同じ方向性であり、社員個々の意識が向上することで、社会貢献への視点を持ち仕事に取り組むこと、また生活への変化をもたらすことを目標とします。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
①SDGs バッジを配布し着用することで、社員の興味・意識を高める ②社内報にSDGs活動に関するページを連載している ③省エネ製品の販売、上下水道のインフラ整備を主な事業としている			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022 年12月31日までの取組目標
	「わたしのSDGs」と題した個人目標を設定しSDGs に対し意識改革を行う	高松浄化センターにてポンプマンショーを開催。子供たちに、水害について分かりやすいよう寸劇にて説明した	左記のような企画を1回行う。 工事現場の作業員にSDGs ステッカーを配布し意識付けをさせる
	リモート用PC、タブレットの導入によりWEB閲覧や資料のデータ保存を行う	リモートPCを現場活用し、行動の抑制をした。WEB閲覧を取り入れ、業務の遅滞を改善した	リモートPCを現場活用し、行動の抑制継続、業務の効率化と合わせ、コミュニケーションにも配慮する。
	現場事務所にウォーターサーバーを設置し、ペットボトル等の廃棄物を減らす	工事現場ではウォーターサーバーを設置し、紙コップを使用する事により、プラごみの削減に努めた	工事現場ではウォーターサーバーを設置する プラごみの削減 緊急時の水確保
	東京羽田ヴィッキーズ、FC町田ゼルビアのオフィシャルパートナーとして活動を継続する	東京羽田ヴィッキーズ、FC町田ゼルビアのオフィシャルパートナーとして活動、社内報にて水平展開	東京羽田ヴィッキーズ、FC町田ゼルビアのオフィシャルパートナーとして活動
その他	SDGs推進室の設立	推進室活動協力にて高松浄化センターにてポンプマンショー実施。ノベルティのハンドタオル製作配布	左記のような企画を1回行なう

（記載上の注意）

- 取組目標は**3つ以上のゴール**について**目標を設定し、記載**してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	荏原実業株式会社 静岡支社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	2. 建設業	
3	従業員（構成員）数	22人	
4	代表者 職・氏名	職 名	支社長
		氏 名	山口 寛
5	所 在 地	〒 422-8076	
		静岡市駿河区八幡二丁目2番25号	
6	ホームページURL	<a href="https://www.ejk.co.jp/">https://www.ejk.co.jp/</a>	